

SD ワークショップ つくって話そう～空間表現の楽しみ方～

- ◆ 日時：9月23日(火・祝) 14:00～15:30 (13:45 より研修室Aにて整理券配布)
- ◆ 会場：国立新美術館3階 研修室A・B
途中入退室可。会場内の定員(15名程度)に達した際にはお待ち頂く場合があります。
- ◆ 参加者：どなたでも。(小学生以下の方には保護者の同伴が必要です。)
※見学大歓迎 どなたでも自由に見学できます。沢山のご来場をお待ちしております。
- ◆ SD部会員：前田亮二 五十嵐 史帆 大木 敦子

SD部では作品自体はもちろんのこと、作品を取り巻く空間や内包する空間、隣接する空間といったその「場」との関係性が重要な意味を持ちます。作家は作品を構成する一つの大切な要素として空間を捉えています。

今年はそうした作品と空間との関係性を体験し、空間表現の面白さに気づくワークショップを開催します。

ステンレス棒と木材のパーツを使い、それらを組み合わせて立体にする過程で内外に空間が生まれてきます。シンプルな素材だからこそその表現の広がりや魅力を楽しんでいただきたいと思います。またつくりながらその印象や気付いたことを話すことで視野が広がり、新たな気づきが得られることと思います。

会話を楽しむこともまた一つの「場」として提供したいと考えています。皆様のご参加をお待ちしています。



前田 亮二
2009～SD 会員



五十嵐 史帆
2019～SD 会員



大木 敦子
2021～SD 会員



ワークショップイメージ